

「学びに向かう力」の育成 — 学びの接続と保育者・教師の役割 —

【日時】 平成29年12月26日（火）12:30～17:00

無料・要事前申し込み

【場所】 福井県立大学 交流センター

福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 4-1-1 TEL 0776-61-6000(代)

※連絡は、県立大学にはしないようにお願いします。欠席連絡は、FAXにて幼児教育支援センター 0776-41-4232をお願いします。

※お車で越しの方は、乗り合わせでのご来場にご協力ください。当日県立大学では別の講演会・研修会も予定されているため、駐車場の混雑が予想されます。

【趣旨】

福井県幼児教育支援センターでは、「学びに向かう力」の育成による幼児教育力の向上と保幼小接続を目指し、「学びをつなぐ 希望のバトン プロジェクト」を推進しています。その核となる「市町幼児教育アドバイザー・園内リーダー養成研修」の1年間の研修の最終回を迎えるにあたり、フォーラムを開催し議論を深める機会とさせていただきます。

新たに幼稚園教育要領・保育所保育指針・認定こども園教育・保育要領および小学校学習指導要領に明記された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」でつなぐ幼児教育と小学校教育のこれからを考え合う機会となりますことを期待しております。保育所・幼稚園・認定こども園・小学校の関係者の皆様、行政関係・教育センターの皆様、大学関係者の皆様等多数の御参加をお待ちしております。

【内容】

日程（予定）	内容および講師（予定）
12:00～	受付
12:30～13:20	市町幼児教育アドバイザーによるポスターセッション 各市町の保育所・幼稚園・認定こども園の「遊びの中の学び」を発信
13:20～13:30	会場移動時間
13:30～	開会挨拶（福井県）
13:40～15:10	講演 「0歳から5歳児の育ちの連続性を踏まえた 幼児教育と小学校教育との接続を考える ～幼児期の終わりまでに育ってほしい姿から～」 北野 幸子 准教授（神戸大学大学院）
15:10～15:20	感想交流・質疑応答
15:20～15:35	休憩
15:35～16:10	研修受講後の取組（実践報告） 市町幼児教育アドバイザーによる実践報告 松木 健一 教授（福井大学教職大学院）による実践の意味づけ
16:10～16:50	グループ協議「学びの接続と保育者・教師の役割」 園内リーダーによる取り組み発表・参加者との議論 岸野 麻衣 准教授（福井大学教職大学院）による実践の意味づけ
16:50～17:00	質疑応答
17:00	閉会

【申込〆切】平成29年10月31日（火）

主催 福井県教育庁・福井県幼児教育支援センター 共催 福井大学教職大学院

問合せ 福井県教育庁義務教育課 TEL0776-20-0732 福井県幼児教育支援センター TEL 0776-41-4231

